

PROJECT &N とは?

このまちの未来を、地域と一緒に創り上げていく

PROJECT&N(アンドエヌ)の「N」は、名古屋学院大学を表す「N」。キャンパス周辺の地域を、住民の皆さんと大学が一緒(&N)になって盛り上げていく連携事業です。これまで名古屋学院大学は、商店街活性化・観光推進・減災支援など、さまざまな地域連携の事業を行ってきました。実に幅広い領域で、地域の方と一緒に課題解決に向かって動いてきました。それらの取組をまとめ新しく発信していく事業が、このPROJECT&Nです。

COC 事業とは?

Center Of Communityの略

文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」とは、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的としています。名古屋学院大学のCOC事業「『地域の質』を高める「地」域連携・「知」識還元型まち育て事業」は、2013年からスタートしています。

COC+ 事業とは?

文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」は、大学・自治体・企業・金融機関が協働して地元企業と学生との関わりを強化し、地域のニーズにより適合した人材を育成することで、地元定着の促進を図ります。また、大学の知を活用した産官学共同研究を通じて、産業振興を促進し、雇用創出の取組を進めます。名古屋学院大学は、2016年から岐阜大学を中核とするCOC+事業「岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業界リーダーの協働育成」に参画しています。

▶興味を持った方は
こちらにお問い合わせください

名古屋学院大学 社会連携センター
☎052-678-4085
E-mail:renkei@ngu.ac.jp



PROJECT&N
公式ホームページ



Project758

What's COC?

What's
**PROJECT
&N**
What's COC?

大学生が、まちの未来をつくる!!

LOOK
FORWARD
未来をともに進もう。

NGU 名古屋学院大学

文部科学省
地(知)の拠点

NGUの COC&COC+事業へ参加しよう!

— PICK UP

名古屋学院大学が取り組む「3つのまちづくり」

「地域商業」「歴史観光」「減災福祉」の3つのまちづくりアプローチから、地域の課題を解決していきます。それによって、キャンパスのある名古屋市、瀬戸市の活力を取り戻し、持続性の高い地域づくり、すなわち「地域の質(Quality of Community)」の向上を図ります。



— PICK UP

全学部のNGU生が授業を履修できます!!

学年進行とともに教育プログラムを進展させる「段階発展型カリキュラム」を導入し、人材育成目標である「高いコミュニケーション能力を有し、社会の課題を主体的に発見・解決できる、地域を愛する良き市民、良き職業人」を育成していきます。

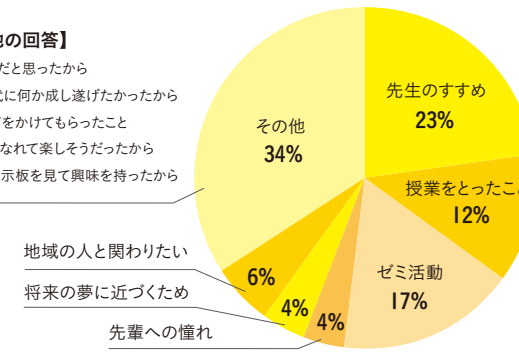
学年	教育イベント「地域フォーラム」	課題解決型授業 (PBL)	地域志向型科目	教育イベント「まちづくり提言コンペ」
3~4年生	<p>学部教育・研究の成果を地域に還元する全学生全教員参加型イベント。 3・4年生で所属するゼミをベースに、地域のステイクホルダー(市民・行政・企業・NPO等)の方々と成果を共有します。</p>			
1~4年生		<p>全学生が履修できるNGU教養スタンダード科目に「地域理解」分野として、3つのまちづくりについて学ぶ科目を開設。地域での実践を重視し、調査・分析・提案を行います。また、リーダー核の受講生が継続履修できる「スパイラル型学習」となっています。</p>	<p>既存のNGU教養スタンダード科目や各学部の専門科目において、地域について学び研究する科目を開設。課題解決型授業で学んだ地域の課題を、各学部の教育カリキュラムにおいても引き続き学修することができます。</p>	
1年生				<p>1年生を対象に、キャンパス周辺地域に目を向け「地域課題を解消し、地域活性化を実現するためのアイデア」をテーマに、レポートを作成します。応募されたレポートの中から、キャンパスごとに最優秀賞1点、優秀賞2点が選出され、熱田区、瀬戸市から表彰されます。</p>

— PICK UP

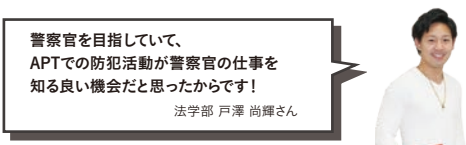
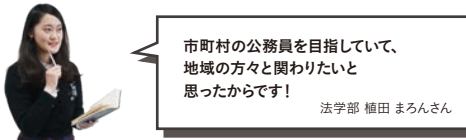
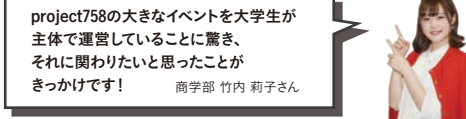
COC事業の取組を始めたきっかけは?

【その他の回答】

面白そうだったから
大学時代に何か成し遂げたかったから
友人に声をかけてもらったこと
人の力になれて楽しそうだったから
CCSの掲示板を見て興味を持ったから



地域の人と関わりたい
将来の夢に近づくため
先輩への憧れ



このパンフレットに登場している学生はこのような事業に参加しています!

地域商業

事業名	主な担当教員
地域商業まちづくり	水野 晶夫/現代社会学部
みつばちプロジェクト	水野 晶夫/現代社会学部
MilePost	水野 晶夫/現代社会学部
ものづくりによる商店街活性化事業	井澤 知旦/現代社会学部
大学コンソーシアムせと 新しい文化創造プロジェクト	鈴木 隆/法学部

歴史観光

事業名	主な担当教員
歴史観光まちづくり	田中 智麻/経済学部
名古屋国際会議場プロジェクト	村上 寿来/現代社会学部
project758	伊藤 昭浩/商学部
Web版熱田英語ガイド	新多 了/外国語学部
名古屋港水族館「音声ガイド」	伊藤 昭浩/商学部
熱田中国語ガイド	樋口 勇夫/国際文化学部

減災福祉

事業名	主な担当教員
減災福祉まちづくり	越智 祐子/経済学部
熱田区地域支えあい創出事業	山下 匡将/現代社会学部
災害復興支援チーム あすなる	山下 匡将/現代社会学部
健康運動教室	坂井 智明/スポーツ健康学部
幼児期体力向上事業	中野 貴博/スポーツ健康学部
瀬戸市介護予防防事業	平野 孝行/リハビリテーション学部
大学生消防団	社会連携センター
APT(自主防犯団体)	社会連携センター

COC+事業

事業名	主な担当教員
高山インターンシップ	田中 智麻/経済学部
COC+多治見プロジェクト	社会連携センター
サマースクールin西濃	社会連携センター

※掲載している事業は2017年度に実施した取組の一部です。

このパンフレットでは、
地域活動を通して、
充実した大学生活を送る
たくさんの学生を紹介しています！

どの学生も学部の特性をいかした分野や、
興味のある分野で幅広く活躍中です。取組
のきっかけは、先生との出会いや、授業、サー
クルでの活動が気付けば地域貢献だった
等、さまざま。ただ、共通して言えることは、
「活動を通じたやりがい」や「楽しさ」を得て
いること。
大学生活で何かチャレンジしたいと思ってい
る、そのあなた！一緒に、地域活動を盛り
上げていきませんか？

NGU生に
聞いてみた！

Q&A

- 01 主な参加プロジェクト
- 02 得意なこと
- 03 興味のあること
- 04 今頑張っていること

外国語学部
奥田 えりかさん

- 01 Web版熱田英語ガイド作成
- 02 バスケットボール
- 03 洋画を見る、ドイツ語を学べる
テレビを見る(旅するドイツ語)
- 04 Web版の英語ガイド作成を、
メンバーと案を出し合い作業を
進めています!!

国際文化学部
石川 光さん

- 01 熱田中国語ガイド翻訳
- 02 料理
- 03 サイクリング
- 04 調理師の資格を取ること



通っている熱田区の
活性化に関わって
嬉しいです!!

外国語学部
長尾 百華さん

- 01 Web版熱田英語ガイド作成
- 02 お魚をとてもキレイに
食べられます
- 03 音楽を聴くこと
- 04 英語の勉強

国際文化学部
大島 千佳さん

- 01 Web版熱田英語ガイド作成
- 02 弓道、スケジュール管理
- 03 多国籍料理のお店巡り
- 04 時間の使い方に気を付けて
行動するようにしています!!
今日もこれから図書館へ!



リハビリテーション学部
四坂 隼大さん

- 01 瀬戸市介護予防事業
- 02 運動すること
- 03 バスケの試合を見ること
- 04 リハビリの勉強



リハビリテーション学部
今井 綾乃さん

- 01 瀬戸市介護予防事業
- 02 サッカー
(12年間続けている)
- 03 音楽を聴くこと
(ジャニーズ、JPOP)、
サッカー
- 04 コミュニケーション
能力の向上



国際文化学部
楊 思怡さん

- 01 名古屋港水族館「音声ガイド」
中国語版吹込み
- 02 中国語



商学部
石田 あかりさん

- 01 project758
- 02 手話
- 03 旅行
- 04 ゼミ活動



現代社会学部
田附 萌香さん

- 01 歴史観光まちづくり
MilePost
- 02 イラスト
- 03 カメラ、旅行
- 04 英語



授業が楽しみになる!
大学生活が楽しくなる!!



現代社会学部
鬼頭 宏旭さん

- 01 名古屋国際会議場
プロジェクト
- 02 UFOキャッチャー
- 03 ドライブ
- 04 身体づくりのため
栄養についての
資格を取ること



子どもたちの
楽しむ姿を見るのが
とても嬉しい!子どもの
体力測定の結果が
伸びるとやりがい
を感じます!!

スポーツ健康学部
山田 妃南乃さん

- 01 幼児期体力向上事業・
地域商業まちづくり
- 02 球技・絵を描くこと
- 03 連続テレビ小説を見ること
- 04 アルバイト(ジュニアテニスコーチ)



商学部
竹内 莉子さん

- 01 project758
- 02 料理上手な母から
料理を勉強中です!
- 03 海外映画を見ること!
- 04 イベントに向けて計画をすること

Smile



スポーツ健康学部
加藤 仙宗さん

- 01 レクリエーション・
スポーツ普及事業
- 02 勉強
- 03 体を動かすこと、
スノーボード
- 04 陶芸部に所属していて、
土を練ることを頑張っている



NGU生に聞いてみた! **Q&A**

- 01 主な参加プロジェクト
- 02 得意なこと
- 03 興味のあること
- 04 今頑張っていること

HELLO

法学部
戸澤 尚輝さん

- 01 APT(自主防犯団体)
- 02 スポーツ
- 03 スイーツめぐりにはまっています
- 04 筋トレ



現代社会学部
早川 佳奈さん

- 01 熱田区地域
支えあい創出事業
- 02 バレーボール
- 03 K-POP
- 04 アルバイト



他では
できない事を
経験できている!

現代社会学部
バラメダ 義信さん

- 01 災害復興支援チーム あすなろ、
減災福祉・地域商業まちづくり
- 02 球技(野球、バスケット、サッカー等)
- 03 自転車で遠出すること
- 04 ボランティア活動・世の中の流れ
を把握すること(新聞やニュース
に目を通す)・トレーニング



商学部
矢野 湧利さん

- 01 学生消防団
- 02 気づかい
- 03 筋トレ
- 04 公務員試験勉強



現代社会学部
余語 楓さん

- 01 熱田区地域
支えあい創出事業
- 02 歌を歌うこと
- 03 声優さん
- 04 アルバイト

happy

ボランティアに
興味があり、地域の
活性化や災害の復興に
役立ちたいと思ったことを
きっかけに始めました。



ASUNARO



スポーツ健康学部
大川内 綾香さん

- 01 健康運動教室・
地域商業まちづくり、
Let'sTAIKEN
- 02 体が柔らかいこと
- 03 おいしいものを
食べに行くこと
- 04 早寝、早起き

GO



自分が成長する
とともに、他の人に
とっての良いことに
つながる!



経済学部
根前 誠也さん

- 01 減災福祉まちづくり
- 02 スポーツ
- 03 テニス
- 04 ボランティアコーディネ
ーション力検定や日商
簿記の資格取得



hi!



外国語学部
河井 優子さん

- 01 学生消防団
- 02 アスレチック(登り)、
運動
- 03 海外旅行、冒険
- 04 留学のための
語学勉強と歴史研究



法学部
植田 まろんさん

- 01 APT(自主防犯団体)
- 02 クラリネット
- 03 カフェ巡り
- 04 公務員試験に
向けて勉強!

国際文化学部
杉浦 加奈さん

- 01 減災福祉まちづくり
- 02 初対面の人と話せる事
- 03 トーンチャイム
- 04 中国語検定の勉強



現代社会学部
近藤 鷹也さん

- 01 減災福祉・歴史観光まちづくり、
COC+多治見プロジェクト
- 02 PC作業、
パワーポイントの資料作成など
- 03 ゲーム
- 04 公務員試験対策

I LIKE CLIMING!!



減災に興味を
持ったことをきっかけに、
NPOを通じて熊本へ
ボランティアに行きました。
授業だけではない
広がりがありました。

現代社会学部
伊藤 千尋さん

- 01 減災福祉まちづくり、
みつばちプロジェクト
- 02 クライミング
- 03 クライミング、アーチェリー
- 04 クライミング

NGU生に聞いてみた! **Q&A**

- 01 主な参加プロジェクト
- 02 得意なこと
- 03 興味のあること
- 04 今頑張っていること



商学部
大西 涼介さん

- 01 MilePost、地域商業・減災福祉まちづくり
- 02 考えること
- 03 ドライブ、ベース
- 04 就活、MilePost

現代社会学部
田中 啓之さん

- 01 みつばちプロジェクト、MilePost、地域商業・減災福祉まちづくり
- 02 包丁を研ぐこと
- 03 コーヒーを入れること
- 04 就活



地域の方との交流が楽しい!!

色んな人とつながりができる!!



現代社会学部
兼松 昂佑さん

- 01 MilePost
- 02 けん玉
- 03 サッカー観戦、音楽鑑賞
- 04 公務員試験の勉強



法学部
拂山 武大さん

- 01 大学コンソーシアムせと新しい文化創造プロジェクト
- 02 グラブル
- 04 刑事訴訟法と、改正された民法の勉強



現代社会学部
平木 佑汰さん

- 01 みつばちプロジェクト、MilePost、地域商業・減災福祉まちづくり
- 02 チャーハン、おススメのモノを人に紹介すること
- 03 音楽・楽器・読書
- 04 勉強



普段できない体験ができる!

経済学部
加藤 貴大さん

- 01 みつばちプロジェクト、地域商業まちづくり
- 02 体を動かすこと、人を笑顔にすること、人と話すこと
- 03 スポーツ観戦、お笑い、ファミレス店員のモノマネ
- 04 バドミントン部、資格の勉強



瀬戸市議会議員の方と意見交換したことは政治を身近に感じるきっかけとなりました。



法学部
土屋 進之佑さん

- 01 大学コンソーシアムせと新しい文化創造プロジェクト
- 02 釣り
- 03 FX、BTO
- 04 公務員試験対策、剣道、アルバイト



現代社会学部
羽根田 俊征さん

- 01 ものづくりによる商店街活性化事業、サマースクールin西濃
- 02 書道
- 03 インターン
- 04 ボルダリングの技術向上!



コミュニケーションの輪が広がる!!

経済学部
川崎 拓馬さん

- 01 みつばちプロジェクト、地域商業まちづくり
- 02 筋トレ、料理
- 03 ボルダリング、料理
- 04 筋トレ、資格の勉強



Hi!
Here we go!



イベント来場者にアンケートを実施しました。

Good Job!

現代社会学部
児玉 涼子さん

- 01 ものづくりによる商店街活性化事業
- 02 人と話すこと、睡眠
- 03 邦ロック
- 04 毎日を充実させる、何もしない日を作らないこと



プロジェクト PICK UP!!

01 Café&Bakery MilePost

焼きたてパンやフェアトレードコーヒー、ランチが大人気の学生運営のカフェ。各種イベントの企画・運営にも携わり、日比野商店街の一員としても活躍しています。

EVENT | 主なイベント

- 地域イベントの企画・運営
(ワクワクおやおこ春まつり・夏まつり、月一で多世代型サロンなど)
- オープンキャンパス・大学祭への出展
- 商店街や白鳥庭園主催のイベントへの出展



INTERVIEWEE
国際文化学部
萩原 瑛里香さん



営業時間 平日:10時~16時
第2土曜日:11時~13時

こだわりのフェアトレードコーヒー
ぜひ味わってほしいです!!

商学部
大西 涼介さん

現代社会学部
兼松 昂佑さん

バイトも両立

萩原さんの Schedule	6:00 起床・身したく	9:00 授業	10:30~13:00 MilePost
	13:00~ イベントに向けて準備・ミーティング	18:00 薬局でバイト	22:30 帰宅

▶ MilePostに関わるきっかけは何でしたか?
入学前に開いた大学パンフレットで、「学生がカフェをやっているんだ!」とMilePostのページに目がとまりました。これが私とMilePostの出会いです。
▶ 学業や私生活との両立で忙しいこともありますが、萩原さんの感じる、やりがいや楽しさがあれば教えてください!

カフェ運営はMilePostならではの楽しさで、調理、接客、経理の日常業務に加え、新メニューの考案や、期間限定商品の仕入れ、後輩の育成などとてもやりがいがあります。イベントの際には、出展者や商店街、区役所の方々と連絡を取り合い、打ち合わせをするなど、大人と関わる中で多くのことを学ぶことができます。MilePostの活動を通

して、たくさんの仲間や地域のみなさんと出会うことができ、とても充実した日々を過ごしています。
学生が主体となって活動するクラブなので、やればやっただけ自分が成長できる活動だと思っています。
▶ ありがとうございます。これからの活躍にも期待しています!

02 project758

名古屋の“地域資源”をキャラクター化。インターネット放送をはじめ地域イベントの企画・運営など、最新のICT技術を活用しながら名古屋の魅力を全国に発信しています。

EVENT | 主なイベント

- project758ニコニコ生放送
(第36回放送まで、視聴者数のべ26万人)
- 地域イベントの企画・運営
(名古屋国際会議場や本学クライホールでの声優を招いたトークイベントなど)
- 地域内イベントの実施
(熱田区内での謎解きゲームや名古屋港水族館でのイベントなど)
- 白鳥庭園やあつた蓬菜軒をモチーフにした雑誌制作



INTERVIEWEE
商学部
田中 碩人さん

▶ project758に関わるきっかけは何でしたか?
入学前のオープンキャンパスでproject758のお話を聞いたことがきっかけです。インターネット放送やイベント、グッズ作成を学生が企画から考えて、自分たちで創っていくことに大変魅力を感じました。
▶ 学業や私生活との両立で忙しいこともありますが、田中さんの感じる、やりがい

いや楽しさがあれば教えてください!
私たちの主な情報発信の場であるインターネット放送は、毎回2時間の放送となっていますが、企画・台本づくりはもちろんカメラ撮影やインターネット配信、スタジオ設営・出演まですべて私たち自身がおこなっています。40名以上のスタッフ全員で「名古屋の魅力を全国に発信していく」という目標に

向かって取り組んでいくことには大変大きなやりがいを感じています。また名古屋の行政・企業の方、プロの放送作家や声優の皆さんに応援・アドバイスをいただきながらプロジェクトを進めていますので、自分が成長できる活動だと思っています。
▶ ありがとうございます。これからの活躍にも期待しています!



project758
公式ホームページ



商学部
竹内 莉子さん

商学部
石田 あかりさん

イベント当日

田中さんの Schedule	10:00~11:00 通学	11:00~17:00 インターネット放送に向けた企画会議	
17:00~18:00 声優さんのリハーサル	18:00~20:00 本番開始	20:00~21:00 片付け、改善のためのミーティング	21:00 帰宅

03 健康運動教室

スポーツ健康学部の専門性を活かし、地域住民を対象とした健康運動教室を実施。健康の増進と、多世代間のコミュニティ形成を目指しています！

スポーツ健康学部
大川内 綾香さん



健康運動教室当日//



INTERVIEWEE

スポーツ健康学部
向井 孝全 さん

▶健康運動教室に関わったきっかけは何ですか？

坂井ゼミに入ったことです。

▶楽しいと思う瞬間はどんな時ですか？

高齢者の方とのお喋りは、いろいろと知らないことを教えてもらえて楽しいです。「若い大学生が来てくれて、元気が出る！」と感謝の気持ちを伝えられた時、とても嬉しくなりました。

▶運動指導をする中で学んだことや大切にしていることはありますか？

高齢者と一口に言っても体力レベルや身体の可動域に差があるので、これらを考えて運動指導をする必要があることです。けがを防ぐため、無理をさせないのももちろんですが、準備したメニューの難易度が高くなってしまったこともあり、注意が必要だと学びました。しかし!!中には学生よりも元気な方がい

て、ウォーキングで負けてしまい驚きました。

私達は、先輩の姿を追いかけて活動に取り組んできました。先輩方の、指導側に回ると途端に「指導者」の顔になる所、知識が豊富で指導が上手な所がすごかったです！

▶ありがとうございました。実践から学ぶことや、先輩の姿から学ぶことなど、是非、後輩へも伝えていけると良いですね!今後の活躍にも期待します!

04 COC+ 事業



INTERVIEWEE

外国語学部
古川 航希 さん



『観光地域づくり 人材育成プログラム in飛騨高山』

約一カ月間、高山市の観光産業でインターンシップを行い、企業の課題解決に取り組むと共に、実習を通じた学びの中で、社会人基礎力を磨きます。多国籍な観光客が訪れる高山市で行う実習は、観光産業への就職の強みになることも魅力の一つです。

NGU INTERVIEW — 04 濃飛乗合自動車株式会社(濃飛バス)にてインターンシップ実施

▶インターンシップへの参加を決めたきっかけは何ですか？

観光地を盛り上げるためには何をすべきかを学びたくて参加しました。演習では観光客や観光業者の生の声を聞くことができるため、自分のレベルアップにもつながると思いました。

▶約1ヶ月間のインターンシップではどのようなことを学びましたか？

実際に観光地で働くことで、お客さん目線

からだけでなく、観光地を支える側の方がどのような仕事をしているのかを知ることができ、とても興味深く楽しかったです。高山の方々の地元に対する誇りを感じ、街全体が観光に対して高い関心を持つことが重要なだと気付きました。

▶ありがとうございました。普段とは違った目線で観光地を見ることで古川さん自身の視野が広がったようですね!今後の活躍にも期待します!

『COC+ 多治見プロジェクト』



岐阜県多治見市にて開催した本学主催の1泊2日の合宿セミナー。「多治見市の『観光まちづくり』を考える」をテーマに、市内の主要観光地見学、講義、グループワーク等を通して、課題と解決策の提案を行いました。

『サマースクールin西濃』

現代社会学部
村上 侑生さん



COC+参加校5校(岐阜大学・中部学院大学・中部大学・日本福祉大学・名古屋学院大学)共通のプログラムとして実施。2泊3日のプログラムでは「西濃圏域に人を呼び込む」を全体テーマに、大学や学部、学年の異なる学生によるグループ編成のもと、西濃滞在プランを検討しました。

NGU INTERVIEW — 05 『サマースクールin西濃』に参加

▶参加を決めたきっかけは何ですか？

ゼミの先生に勧められたことがきっかけです。

▶このプログラムのやりがいや楽しさは何ですか？

(佐々木さん、脇本さん)グループワークを通じた意見交換でコミュニケーション能力がUPします!

(安藤さん、小澤さん)他大学、他学年との

交流や普段行くことのない街並みを堪能できるのも楽しさの1つです。

(村上さん)自分たちで提案して完成させていくことは大変だけどその分達成感があります!

▶ありがとうございました。ゼミの先生の勧めも何かに取り組むきっかけの1つですね。様々な情報をキャッチしよう!





INTERVIEWEE 01

学びがつながる!

先生や先輩からの紹介をきっかけにまちづくりに興味を持ち、MilePostや、減災福祉分野の授業に取組んできました。MilePostとして、親子向けイベントや多世代型サロンなど、地域の皆さんと一緒に企画運営する経験を、減災福祉まちづくり演習でイベントを企画する際にいかすことができました。反対に、授業で学んだ事がMilePostの活動にいけることもあり、COCの活動で得た学びはどの分野にもつながっていくと感じました。また、自分とは違う考えの人と関わることの楽しさに気付きました。今後も、たくさんの方と一緒に活動していきたいです。



【参加プロジェクト】

- MilePost
- 減災福祉まちづくり
- みつばちプロジェクト

現代社会学部
田岡 樹 さん



スポーツ健康学部
荒木 優 さん

【参加プロジェクト】

- 幼児期の体力向上事業
- 健康運動教室
- Let's TAIKEN

INTERVIEWEE 02

自分自身も成長!

私は瀬戸キャンパスで行われた多くのCOC事業に携わり、子どもから高齢者までさまざまな年代の人たちと触れ合うことで、普通の大学生活では味わうことのない刺激を受けました。特に「子どもの体力向上事業」では、消極的だった子どもが最終日には笑顔で意欲的に動く姿が印象的でした。初めのうちは「子どもと遊べる! やったー!」と思いながら参加していましたが、私の対応次第で子どもが新しいことができるようになることが分かり、伝え方の工夫や課題の解決策を考えて臨むようになりました。参加者はもちろん、自分自身も成長できる事業です。



INTERVIEW
COCで成長した、

輝く学生に聞いてみた!



INTERVIEWEE 03

アクティブにチャレンジ!

私は、アクティブな性格ということもあり、被災地ボランティアやまちづくり関連の授業など色々なことに参加してきました。参加したことによって、大学で学んだことを知識としてだけでなく経験としてレベルアップできたことは自分にとって自信となっています。そして、自分と違う考えを持つ人や地域の人に出会うことは刺激的なものになっています。これからも色々なことにチャレンジすることで視野を広げ、経験という自分の武器を増やしていきたいです。



【参加プロジェクト】

- 災害復興支援チーム あすなろ
- 地域商業・歴史観光・減災福祉まちづくり

現代社会学部
佐久間 一輝 さん

現代社会学部
栗木 悠多 さん

【参加プロジェクト】

- 地域商業・歴史観光・減災福祉まちづくり

INTERVIEWEE 04

自信を育てる!

COCの授業は、座学だけでなく、外に出る活動や地域の人に向けての発表などに取組むことができ、とても充実しています。また、ほとんどのメンバーが違う学年や学部のため、人との繋がりもたくさんできました。入学当初の私は人前で発表することが苦手でしたが、授業や学内外の報告会での発表を経験し、自分の意見を相手に伝えることに自信を持てるようになりました。今後は、COC事業の素晴らしさを後輩に伝えていきたいです。また、経験をいかして新しいことにも挑戦していきたいです。

